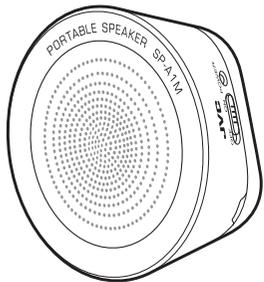


ポータブルスピーカー

型名 SP-A1M



ご購入ありがとうございます。

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。

※JVCは日本ビクターのグローバルブランドです。

ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。

お買い物相談や製品についての一般的なご相談
お客様相談センター

 **0120-2828-17**

携帯電話・PHS・FAX などからのご利用は
電話 (045) 450-8950
FAX (045) 450-2275
〒221-8528
神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ビクターホームページ <http://www.victor.co.jp/>
日本ビクター株式会社
〒221-8528 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

© 2010 Victor Company of Japan, Limited
LNT0121-001A

使用上のご注意

- 本機は、傾いた場所や不安定な場所におくと落下し、故障やけがの原因になる場合があります。安定した水平な場所においてください。
- コードを抜くときは、コードを引っ張らないで必ずプラグを持って抜いてください。
- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近く、湿気の多いところでの使用、放置は故障の原因になりますので避けてください。
- 汚れがひどい場合は中性洗剤などでふきとってください。シンナーやベンジンなどは絶対に使わないでください。
- テレビ・時計・クレジットカード・カセットテープ・ビデオテープなどに近づけないでください。テレビ画面の色むらを起こしたり、磁気情報に悪影響を及ぼすことがあります。
- 本機の近くで携帯電話などをお使いの場合、ノイズが入ることがあります。

主な仕様

スピーカーユニット	口径30 mm(モノラル)
電源	単4形乾電池2本 (別売:アルカリ乾電池、充電式ニッケル水素電池使用可能)
実用最大出力	160 mW JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値
電池持続時間	約30時間(アルカリ乾電池使用、3 mW出力時) (使用条件により変わります)
音声入力コード	26 cm
入力端子	φ3.5 mm 金メッキステレオミニプラグ
外形寸法	幅7.5 cm、高さ7.5 cm、厚さ4.1 cm
質量	約80 g(コード含む、乾電池含まず)

・本機の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。

安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

● 絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

● 絵表示の説明

注意をうながす記号

行為を禁止する記号



行為を指示する記号



警告

- 乾電池を加熱、分解、ショートさせたり、火の中へ投入しない。
- 乾電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れる。
乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

注意

- 指定以外の乾電池は使用しない。
乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 長時間使用しないときは乾電池を取り出しておく。
乾電池から液がもれて、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 手がぬれた状態で電池交換しない。
- 種類の異なる電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
乾電池に表示されている注意事項もあわせてお読みください。

保証とアフターサービス

● 保証書は必ずお受け取りください

この商品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げ販売店でお渡ししますので、所定事項の記入、および記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

● 保証期間について

保証期間はご購入日より1年間です。保証書の規定に従って、お買い上げ販売店にて修理させていただきます。その他詳細は保証書をご覧ください。

● 保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理いたします。

● 補修用性能部品の保有期間について

当社は、このポータブルスピーカーの補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

● 修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」の各項目をよくお読みのうえ、再度お調べください。それでも症状が改善されないときは、お買い上げの販売店に次のことをお知らせください。

- ビクターポータブルスピーカー SP-A1M
- お名前とおところ
- 電話番号
- 故障症状(詳しく)

なお修理のご用命の際は必ず本製品をご持参ください。

● アフターサービスについてご不明な点は

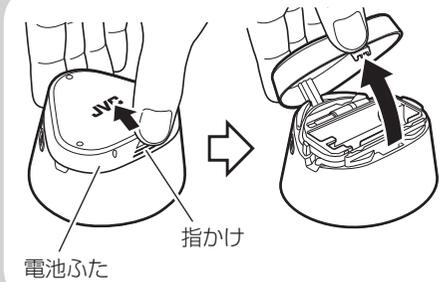
ご購入、ご贈答、その他アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談センターにご相談ください。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問い合わせへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

電池を入れる

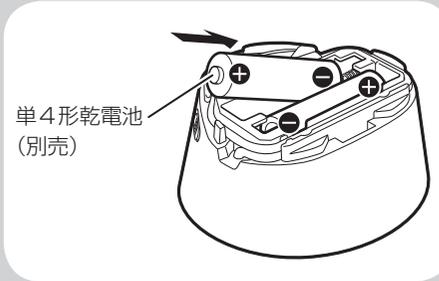
1 電池ふたをはずす

- 指かけを押しながら電池ふたを上に取り上げます。

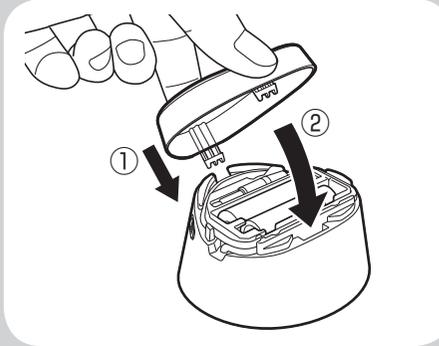


2 乾電池を入れる

- 乾電池のプラス \oplus とマイナス \ominus を表示通りに入れてください。



3 電池ふたを閉める



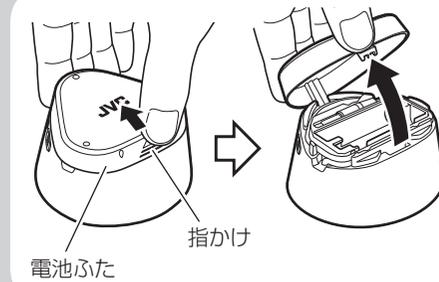
電池の交換時期

電源ランプが暗くなったり、音がひずむようになってきたら、2本とも新しい乾電池に交換してください。

使いかた (ポータブル機器につないで音楽などを楽しむ)

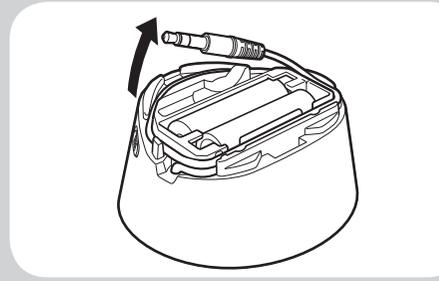
1 電池ふたをはずす

- 指かけを押しながら電池ふたを上に取り上げます。



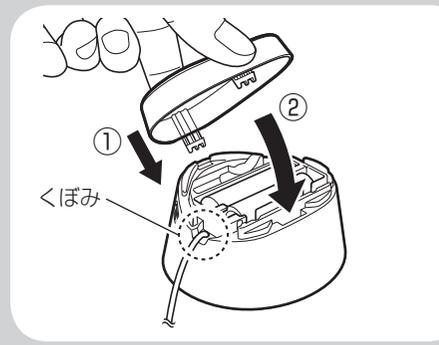
2 音声入力コードを取り出す

- プラグ部分を溝に沿って引き抜くように取り出します。(持ち運び時にコードが外れないよう、少しきつめに入っています。)



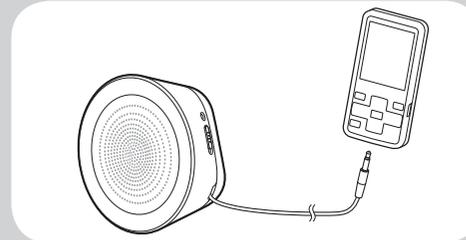
3 電池ふたを閉める

- 音声入力コードを電池ふたにはさまないように、くぼみにコードを通してから電池ふたを閉めてください。



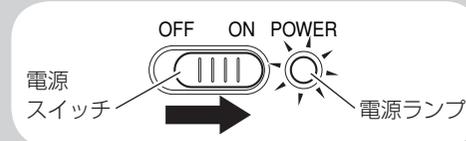
4 音声入力コードをポータブル機器に接続し、ポータブル機器を再生する

- 本機を接続してから、ポータブル機器の電源を入れてください。そのとき、音量は最小にしておいてください。
- 本機はモノラルスピーカーです。出力音声がステレオの場合、左右の音声が合成されて出力されます。
- 出力機器の出力端子がモノラルの場合、本機から音が出ない場合があります。別売の変換アダプター(AP-112A)をお使いください。



5 本機の電源スイッチをONにする

- 電源ランプが点灯し、音が出ます。
- 本機は、電源をONにしないと音が出ません。



6 ポータブル機器の音量を調節する

- ポータブル機器の音量を上げすぎると、音がひずむことがあります。故障ではありません。
- 本機に音量調節ボリュームはありません。音量を調節するときは、ポータブル機器の音量を調節してください。

置きかた

下記のように向きを変えて置くことができます。お好みのリスニングポジションでお楽しみください。

正面向き

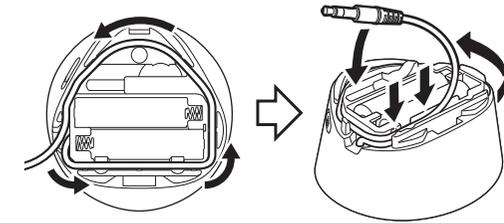


上向き



使い終わったら

- ポータブル機器の音量を下げ、再生を停止する
 - ポータブル機器の音量を大きいままにしておくと、ヘッドホンを使用し再生する際に耳を痛めるおそれがあります。
- 本機の電源スイッチをOFFにする
 - 電源ランプが消灯します。
 - 乾電池の消耗を防ぐため、ご使用後は電源を切ってください。
 - 長期間使わないときは、乾電池を取り出しておいてください。
- 音声入力コードをポータブル機器から抜く
- 電池ふたを開けて音声入力コードを本体の溝にはめ込み、電池ふたを閉じる
 - 音声入力コードは、溝にしっかり押し込みながら下図のように反時計回りに2回巻いて入れます。音声入力コードが溝から浮いたりゆるんだりしていると、電池ふたにはさまれるおそれがあります。



故障かな?と思ったら

電源が入らない

- 電池のプラス \oplus 、マイナス \ominus を正しく入れてください。
- 2本とも新しい電池に交換してください。

電源スイッチをONにしても、音が出ない

- 音声入力コードをポータブル機器の出力端子に、しっかりと差し込んでください。
- 2本とも新しい電池に交換してください。
- ポータブル機器を再生してください。
- ポータブル機器の音量を上げてください。

音がひずむ

- ポータブル機器の音量を下げてください。
- 2本とも新しい電池に交換してください。

雑音が多い

- テレビなどの磁気を帯びたものから離してください。